

【活用にあって】

数の概念への理解を深めるには、様々な数え方を体験することが大切です。カルガモのひなの数え方には、1羽ずつ数えていく方法があります。また、3羽と8羽、6羽と5羽というかたまりに分けたり、それをさらに $(3 + 7) + 1$ や、 $(6 + 4) + 1$ などのように、10 ずつのまとまりを作ったりして数える方法もあります。都合のよいかたまりがあることに気付かせることがポイントです。

解答例

問 1 :



問 2 : (1) 3羽と8羽 (2) 6羽と5羽
(3) 10羽と1羽 (4) 4羽と7羽など